

第56回全日本聾教育研究大会  
(愛知大会)  
開催要項



全 日 本 聾 教 育 研 究 会

東 海 地 区 聾 教 育 研 究 会

全日本聾教育研究大会(愛知大会)実行委員会

2022年10月6日(木)~7日(金)

## 第56回全日本聾教育研究大会(愛知大会) 新実行委員長 挨拶

この3月31日をもってご勇退されました、衆名廉前大会実行委員長から引き継ぐことになりました、愛知県立豊橋聾学校長の衛藤真有でございます。2年に渡り準備を進めてまいりましたが、いよいよ第56回全日本聾教育研究大会(愛知大会)の実施の年となりました。この全日本聾教育研究大会は、昭和42年の第1回大会に始まり、聴覚障害教育の充実と発展のために、貴重な研究大会として継続されてまいりました。また、県内に聾学校が少ない学校にとっては、同じ聴覚障害教育を担う教員と繋がる一助としての役割を果たしてきたことと思います。

未だに新型コロナウイルス感染症の感染状況は、先が見えない状況であります。開催方法の決定につきましては、8月中旬まで猶予をいただき、皆様に参集していただける可能性を残したいと考えております。指定授業につきましては、昨年度までの計画どおり、オンデマンド配信にて実施します。詳細は、大会通信第1号の「愛知大会の開催方法について」を御覧ください。全日本聾教育研究会会員の皆様には御理解と御協力をお願い申し上げます。

## 第56回全日本聾教育研究大会(愛知大会) 開催要項

- 1 大会名称 第56回全日本聾教育研究大会(愛知大会)
- 2 大会主題 「聴覚障害教育の専門性の継承とさらなる発展」  
—主体的・対話的で深い学びの授業を目指して—

### 【主題設定の理由】

聴覚障害教育は、先人の培ってきた不易な教育を継承し、その専門性をもって障害の多様化や社会の変化に対応しながら子どもたちに向き合ってきた。そして、新学習指導要領で示された新しい学力観に基づく授業実践は、子どもたちへの主体的・対話的で深い学びの実現には質の高い不易な教育が重要であることを示した。

変化の激しい社会の中、子どもたちが自身で学び、他者と協働しながら生きていくには、自他の間こえやアイデンティティの相互理解と尊重がまず重要になる。そして、基礎的な言語力、学力を土台として、多様な相手に伝えたりイメージを膨らませたりするための幅広い言語力や思考力、自ら新しい知識を求める学びの姿勢、新たな価値をつくるため深く協議できるコミュニケーション等を身に付けておく必要がある。これらの力を培う教育を質の高い不易な教育と位置付け、日々の指導に根付かせていきたいと考える。また、多岐にわたり拡大する情報量や、日々進化するコミュニケーションに役立つ機器に対し、それらを上手に活用し、想像と創造のできる人間としての力を培っていくことも大切になると考える。

本研究では、聴覚障害教育の専門性の継承とさらなる発展のため、生涯にわたって能動的に学び続ける力を付ける教育を目指し、子どもたち自身でつくり深める学びの形と、その学びの実現に必須である質の高い不易な教育とを両立させた授業を追求したい。また少人数化傾向にある聾学校の状況に対する工夫、進化するICTやメディアの積極的活用等、現代の課題や進化に即した授業づくりや、子どもたちが切れ目なく学びに向かうことのできる教育の実現も追求したい。

子どもたちの豊かな人生は、質の高い聴覚障害教育の積み重ねと、自己や他者と共に学びを深める豊富な経験の先に成し得るのではないかと考え、本主題を設定した。

### 3 会期

令和4年10月6日(木)・7日(金)

※これ以降の内容については、大会通信第1号からの変更点、追記事項のみを掲載します。  
 なお、小見出しの記載番号は、大会通信第1号に符合しています。

## 10 大会内容

### (1) 大会事前日程

指定授業 【動画:オンデマンド配信】【指導案:大会ホームページより閲覧】

千種聾学校(幼稚部、小学部) 一宮聾学校(小学部、中学部)

名古屋聾学校(高等部本科、高等部専攻科)

	期 間	配信/事前質問送付先
指定授業動画 配信期間 指導案掲載期間	令和4年9月5日(月)から 10月3日(月)まで	第56回全日本聾教育研究大会(愛知大会) ホームページ <a href="https://www.zennichiro.jp">https://www.zennichiro.jp</a>
事前質問受付	令和4年9月5日(月)から 9月20日(火)まで	第56回全日本聾教育研究大会(愛知大会)事務局 メール <a href="mailto:zennichiro-aichi@toyohashi-sd.aichi-c.ed.jp">zennichiro-aichi@toyohashi-sd.aichi-c.ed.jp</a>

### ○指定授業動画の視聴と質問受付について○

#### (1) 動画視聴について

- ① 愛知大会のホームページより、「参加者メニュー」にログインします。
- ② 「参加者メニュー」内の「各種資料」の項目より「動画視聴手順」のリンクをクリックします。
- ③ ダウンロードされた PDF ファイルを開くと、動画が掲載されているインターネットページの URL が掲載されているため、そのページをブラウザで開きます。
- ④ 視聴したい動画を選びクリックすると、パスワードの入力が求められるため、別途送付するパスワードを入力します。
- ⑤ 動画視聴の動作確認を8月の中旬から下旬に実施します。愛知大会のホームページでお知らせします。ご確認ください。

#### 【留意事項】

- ・動画はダウンロードできないようになっているため、その場(ストリーミング)でご覧ください。
- ・動画の視聴は、必ず在勤公署でお願いします。録画、スクリーンショット等は、個人情報保護の観点から、決して行わないよう強くお願い申し上げます。
- ・動画を視聴するためのパスワードは、「参加者メニュー」ログイン時のパスワードとは異なります。8月下旬に所属団体の所属長宛に送付いたしますので、適切な管理をお願いいたします。所属団体で申し込まれた分科会の指定授業動画の視聴パスワードのみ送付します。
- ・視聴期間は上記表のとおりです。動画掲載場所と視聴方法については、「参加者メニュー」の中に説明資料を掲載します。

#### (2) 事前質問受付について

- ① 上記表に記載する期間内に、愛知大会事務局までメールにてお寄せください。
- ② メール の 件 名 に 「 【 事 前 質 問 】 ○○○○(指定授業校名)学校・△△△(分科会名)分科会 」 とご記入ください。
- ③ メール本文中に、質問者の「所属団体、お名前」をご記入ください。

(2) 大会当日日程

月日	時間	日 程		
大会前日 10/5(水)	13:00~ 15:00~	<u>授業研究会打合せ(助言者・司会者・記録者)</u> <u>全日本聾教育研究会第2回全理事協議会</u>		
第1日目 10/6(木)		千種聾学校	一宮聾学校	名古屋聾学校
	10:00~	受付	受付	受付
	2時間目 10:20~	公開授業 (幼・小)	公開授業 (幼・小・中・高) 寄宿舎公開	公開授業 (中・高本科・高専攻科) 寄宿舎公開
	11:15~13:15	移動・休憩・昼食(午後の受付:ウインクあいち) ※移動は公共交通機関利用 ※昼食は各自		
	13:15~14:45	授業研究分科会(会場:ウインクあいち) (幼・小Ⅰ・小Ⅱ・中・高本・高専)		
	15:00~15:30	開会式		
	15:40~17:00	記念講演【後日全日聾研ホームページ掲載】		
	17:00~17:30	研究協議分科会打合せ		
第2日目 10/7(金)	9:00~	受付(場所:ウインクあいち)		
	9:30~12:00	研究協議分科会		
	12:00~13:00	昼食・休憩		
	13:00~16:00	研究協議分科会		
	16:00~	閉会行事		

○愛知大会の受付について○

愛知大会では、受付が2か所あります。

- ① 第1日目の公開授業校の各校において参加者受付を行います。ここではバーコードでの受付は行いません。
- ② 第1日目の授業研究分科会会場(ウインクあいち)において、昼に受付を行います。また、第2日目の研究協議分科会会場(ウインクあいち)において、朝に受付を行います。ウインクあいち会場での受付は、バーコード付き名札での受付となります。
- ③ バーコード付き名札の出力方法は、大会通信第3号に掲載します。

## II 設定分科会

### (1) 授業研究分科会

【授業研究分科会テーマ、助言者】 会場:ウインクあいち

学校名	分科会	分科会テーマ	助言者
1 愛知県立	幼稚部	豊かな言語活動を目指した教材づくりとその活用について	信州大学 教授 庄司 和史 氏
2 千種聾学校	小学部 I	論理的思考を高める授業づくり	愛知教育大学 教授 岩田 吉生 氏
3 愛知県立	小学部 II	考えたことを伝え合い、学びを深める授業	元愛知県立名古屋聾学校長 大胡田 昭二 氏
4 一宮聾学校	中学部	考えを多面的に深め合う授業	岐阜大学 助教 鈴木 祥隆 氏
5 愛知県立 名古屋	高等部 本科	思考力を育てる授業づくり	筑波技術大学 教授 長南 浩人 氏
6 聾学校	高等部 専攻科	思考力やプレゼンテーション能力の向上を図る授業づくり	帝京平成大学 教授 藤本 裕人 氏

参観人数により、参加分科会の希望に添えない場合もあります。予めご了承ください。

#### ○指定授業・授業研究分科会の授業について○

学校名	分科会	学年等	教科「单元名」
1 愛知県立	幼稚部	4 歳	グループ活動 「やさしい」
2 千種聾学校	小学部 I	4 年	算数 「垂直・平行と四角形」
3 愛知県立	小学部 II	4 年	国語 「一つの花」
4 一宮聾学校	中学部	2 年	国語 「盆土産」
5 愛知県立	高等部本科	2 年	国語総合 「届く言葉、届かない言葉」
6 名古屋聾学校	高等部専攻科	1 年	デザイン実習 「木製アクセサリーの制作」

※愛知大会ホームページ上に、授業研究校概要を掲載しています。

(2) 研究協議分科会 会場:ウインクあいち

**※第8分科会「重複障害教育」の助言者の御職位、第11分科会「地域連携・センター的機能」の助言者が変わりました。**

分科会		協議主題(分科会テーマ)	助言者
		主題設定の理由	運営担当校
8	重複障害教育	社会で他者と主体的に関わり合いながら、自分らしく生きる力を育むための授業の在り方について考える。	愛知教育大学 <b>教授</b> 大塚 とよみ氏
		知的障害等を併せ有する子どもたちにとって、他者と上手に関わり合いながら生きていく力は必要かつ大変重要な力である。そのために、個々の言語力、コミュニケーション力、特性、社会性などを踏まえた生涯にわたって活用できる力を育てたい。その力を子どもたち自身が主体的に活用できる指導・支援の在り方について研究する。	愛知県立 豊橋聾学校
11	地域連携・センター的機能	地域との連携の充実を目指した聾学校としての取組や役割について考える。	元筑波大学教授 公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会 <b>専務理事</b> 松本 末男 氏
		人工内耳装用者の増加、補聴機器技術の進歩、地域での学びの広がりにより、聴覚障害教育の専門性の普及、浸透が急務となっている。聴覚障害のある全ての子どもたちがより適切な指導・支援を得るためには、聾学校が専門的な教育機関としてこれまで以上に地域との連携を強化し、地域のセンター的な役割を果たす必要がある。地域に暮らす聴覚障害のある子どもたちの専門的な教育の実施に向けて、地域や関係機関と協働した指導・支援の在り方について研究する。	三重県立聾学校

#### 14 情報保障について

全体会(開会式、記念講演)では、手話通訳、音声認識の文字変換による字幕を準備いたします。授業研究分科会、研究協議分科会においては、必要とする参加者がいる場合に情報保障を行いますので、情報保障を希望される場合は、その旨を「大会申込書」に御記入ください。

また、本大会の情報保障については、富士通株式会社に御協力をいただいています。開会式、記念講演、授業研究分科会、研究協議分科会等大会全体において、富士通株式会社のサポートによる、ライブトークを使用した字幕での情報保障を提供します。

## 17 大会参加、宿泊等の申込について

申込内容	受付期間	申込・送付先
大会予備調査	2022年3月実施済	御協力ありがとうございました。
大会参加申込み 研究発表申込	2022年5月24日(火)から <u>6月14日(火)まで</u>	愛知大会事務局 (愛知県立豊橋聾学校内) ※専用のwebフォームから申込みをしてください。
研究発表原稿提出	2022年7月5日(火)から 7月21日(木)まで	愛知大会事務局 (愛知県立豊橋聾学校内) ※専用のwebフォームから申込みをしてください。
宿泊・昼食等の申込み	宿泊、昼食の手続きについては、参加者自身で行ってください。 御協力をお願いいたします。	

### ○第56回全日本聾教育研究大会(愛知大会) 参加の申込み方法について○

#### 1 大会参加申込みについて

- (1) 愛知大会では、大会参加申込みにweb申込みシステムを利用します。
- (2) 本申込みは愛知大会ホームページの「参加者メニュー」をクリックして、会員の所属する団体ごとに、団体のIDとパスワードでログインしてください。その後に開いた登録画面に、参加に必要なデータを入力いただきます。
- (3) 基本的には予備調査時と同様の手順での入力となります。予備調査時にすでに必要なデータを入力されている場合は、必要な箇所を修正するだけで結構です。
- (4) 申込み締切日は6月14日(火)です。6月15日(水)にデータの集計を行いますので、申込み期間内であれば、データの修正は可能です。
- (5) 所属団体のIDとパスワードが不明の場合は、大会事務局までメールでお知らせください。
- (6) 来賓及び助言者の皆様につきましては、事務局で参加申し込みを含めたすべての入力を行います。

#### 2 参加費について

- (1) 愛知大会は、会員の方の参加費は無料です。
- (2) 非会員の方で参加されたい場合は、愛知大会参加費として1,000円をお支払いください。ただし、愛知大会においては、第1日目の開会式からの参加となります。御了承ください。参加を希望される方は、大会事務局までお問い合わせください。
- (3) 非会員の方が振り込みをされる場合の銀行口座やお支払い期限につきましては、大会通信第3号でお知らせします。

### 3 研究発表申込みについて

- (1) 研究協議分科会で研究発表を希望される方は、「参加者メニュー」にて参加登録をする際に、「研究発表の有無」で「有」を選び、「参加者を登録」をクリックしてください。その後「参加者メニュー」の「所属団体の参加者一覧」に戻ります。ご自身のお名前の所の「研究協議分科会」に「研究発表情報」入力画面へ移行するボタンが表示されます。
- (2) 「研究発表情報」入力画面に、主題(100字以内、必須)、副題(100字以内)、抄録(350字以内、必須)を入力してください。

### 4 研究集録掲載原稿ファイルの提出について

- (1) 研究集録掲載原稿の提出は、7月21日(木)までをお願いします。
- (2) 「参加者メニュー」の「所属団体の参加者一覧」のご自身のお名前の所の「研究協議分科会」に「原稿データ登録」入力画面へ移行するボタンからファイルをアップロードしていただくことで提出となります。その際、「ファイルの内容(100字以内)」を入力してください。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大により、大会当日に会場にお越しいただけない状況になった場合、大会当日の発表用に作成されたプレゼンテーション等を大会後にホームページ上に掲載いたします。このような状況になった場合には、別途連絡いたします。
- (4) 発表原稿の様式例は、愛知大会ホームページ上に掲載します。ご参照ください。

## 19 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための開催方法の対応について

### (1) 愛知大会の開催方法について

愛知大会は、コロナ禍の変則的な大会から通常大会に戻す過程の大会となります。そのため、感染症拡大防止に配慮した上での通常開催(参集開催)としますが、授業研究会の確実な実施のため、指定授業参観については事前のオンデマンド配信とします。

また、大会前の感染症の状況により、愛知県に移動できない参加者が生じた場合は、その対応として授業研究分科会をライブ配信(一方向)とします。さらに、全ての参加者が愛知県に参集することができなくなった場合については、開催方法を web 会議システムに変更します。今後の対応については、ホームページ上や大会通信などでお知らせします。

**※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための開催方法の決定時期については、8月中旬を予定しています。決定次第、愛知大会ホームページ上に掲載します。ご確認ください。**

第56回全日本聾教育研究大会(愛知大会)事務局

〒441-8141 愛知県豊橋市草間町字平東100番地 (愛知県立豊橋聾学校)

Tel 0532-45-2049 Fax 0532-47-7545

<大会実行委員会>

実行委員長：校長 衛藤 真有 大会事務局長：中野拓希子

全日本聾教育研究大会(愛知大会)事務局メールアドレス

zennichiro-aichi@toyohashi-sd.aichi-c.ed.jp